

固定資産の増加

東日本大震災により被害を受けた資産の復旧のため国から措置された復旧経費による建物改修代替設備の取得等により固定資産が増加しました。



資本金の増加

産学共同の研究開発による実用化促進(出資事業)に伴う政府出資金受入により資本金が増加しました。



補助金等収益の増加

災害復興新生研究機構 8 大プロジェクトの推進等による研究活動の活性化に伴い補助金収益が増加しました。



東北大学災害復興新生研究機構

■東日本大震災の被災地における中核大学として、震災からの復興・地域再生を先導すること

その目的を実現するために東北大学は、2011年4月に「東北大学災害復興新生研究機構」を創設、教育・研究・社会貢献等に戦略的に取り組み、その成果を発信・実践するための組織と位置付けました。

政府・各省庁、自治体・住民、国内外関係機関・企業との連携により、復興ビジョン・計画に関してワンストップサービスで貢献できる拠点となることを目指しています。

基本理念

理念1 復興・地域再生への貢献

これまで経験したことのない大震災からの復興・地域再生に被災地の知の拠点として貢献

理念2 災害復興に関する総合研究開発拠点形成

東北・日本のみならず、災害復興を目的とした総合研究開発のための世界的COEを形成

理念3 分野横断的な研究組織で課題解決型プロジェクトを形成

災害復興に貢献するため、これまでの部局の枠にとらわれない横断的な研究組織で課題解決型のプロジェクトを形成し、戦略的・組織的に取り組む



片平北門会館

**東北大学
財務レポート**

平成24事業年度
2012年4月1日～2013年3月31日

2013

TOHOKU UNIVERSITY Financial Report 2013

平成24年度決算について

- 平成22年度の東日本大震災により被害を受けた建物や教育研究用設備の復旧事業が、前年度に引き続き実施されました。これに伴い、損壊した建物、備品等の復旧により固定資産の増加、資産の点検撤去費、修繕費等による災害損失が前年度に引き続き今年度も決算に計上されています。
- 復旧事業の一方で、災害復興新生研究機構8つのプロジェクトを中心とした復興関連事業の推進、補助金等の外部資金受入増加、病院収入の増加等により経常費用・収益は1,200億円台となり、前年度に引き続き、震災前を上回る水準となっています。
- 平成24年度補正予算により、新規事業「産学協同の研究開発による実用化促進(大学に対する出資事業)」のため、国から150億円(出資金125億円、運営費交付金25億円)が措置されました。

(単位：億円)

財務諸表	科目	平成22年度	平成23年度	平成24年度
貸借対照表	資産	3,519	3,870	4,244
	負債	1,507	1,806	2,043
	純資産	2,012	2,063	2,201
損益計算書	費用	1,147	1,300	1,340
	経常費用	(1,143)	(1,228)	(1,264)
	臨時損失	(3)	(71)	(76)
	収益	1,168	1,323	1,361
	経常収益	(1,165)	(1,262)	(1,284)
	臨時利益	(3)	(61)	(77)
	繰越積立金等取崩額	2	1	1
	当期総損益	24	24	22
	目的積立金承認(申請)額	18	3	-
	キャッシュ・フロー計算書	業務活動	193	424
投資活動		▲142	▲331	▲43
財務活動		▲84	▲47	37
資金期首残高		264	231	277
資金期末残高		231	277	501
国立大学法人等業務実施コスト計算書	業務実施コスト	627	707	739
決算報告書	収入	1,289	1,700	1,867
	支出	1,174	1,451	1,689
	収支(収入-支出)	115	249	178

※本レポートでは、単位未満を切り捨て表示しております。

8大プロジェクトと復興アクション 100+

8つのプロジェクト

- Project 1 災害科学国際研究推進プロジェクト
- Project 2 地域医療再構築プロジェクト
- Project 3 環境エネルギープロジェクト
- Project 4 情報通信再構築プロジェクト
- Project 5 東北マリンサイエンスプロジェクト
- Project 6 放射性物質汚染対策プロジェクト
- Project 7 地域産業復興支援プロジェクト
- Project 8 復興産学連携推進プロジェクト

復興アクション 100+

- 被災者救援
- 被災状況把握・調査
- 復旧・復興活動
- 防災・減災対策
- インフラ等整備
- 産業復興・研究開発

■復旧・復興へ向けての
東北大学の主な取り組み

- 2011年.....
- 3月◆さまざまな災害復旧・復興活動(各部署で復興アクション始動)
 - 4月◆災害復興・地域再生重点研究事業構想のもと東北大学災害復興新生研究機構を設立
 - 7月◆7つのプロジェクトを編成
 - 10月◆電気通信研究機構を設置
- 2012年.....
- 1月◆総合地域医療研修センターを設置
 - 2月◆東北メディカル・メガバンク機構を設置
 - 3月◆Spirit of Tohoku University 2011(さまざまな国際シンポジウムを開催)
 - 4月◆災害科学国際研究所を設置
 - 5月◆8つのプロジェクトに再編成(放射線物質汚染対策プロジェクトを追加)
- 2013年.....
- 3月◆災害復興新生研究機構シンポジウムを開催

**東北大学
財務レポート 2013 (ダイジェスト)**

お問い合わせ **東北大学財務部財務決算室**
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1
URL <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kessan/zaimu/zaimu.html>

キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	平成24年度 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成23年度 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	22,930	42,473
原材料、商品又はサービスの購入による支出 人件費支出 運営費交付金収入 授業料・入学金等収入 等		
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲4,326	▲33,105
定期預金の預入れによる支出 有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出 施設費による収入 等		
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	3,771	▲4,725
国立大学財務・経営センター債務負担金の納付による支出 リース債務の返済による支出 増資による収入 等		
IV 資金に係る換算差額	—	—
V 資金増加額	22,374	4,642
VI 資金期首残高	27,795	23,152
VII 資金期末残高	50,170	27,795

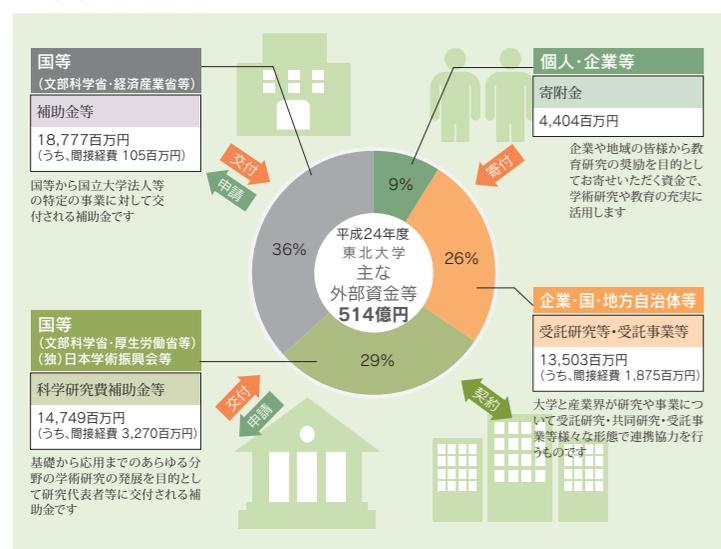
通常の業務活動に伴う資金の動きを表します

将来の運営基盤確立に向けての投資状況を表します

借入金等の資金調達に関する収支活動を表します

キャッシュ・フロー計算書では資金(キャッシュ)の流れ(フロー)に焦点をあてて、業務活動・将来への投資・資金の調達の各々の目的別にどれだけ資金を投入したか(あるいは獲得したか)を表示します。

外部資金収入



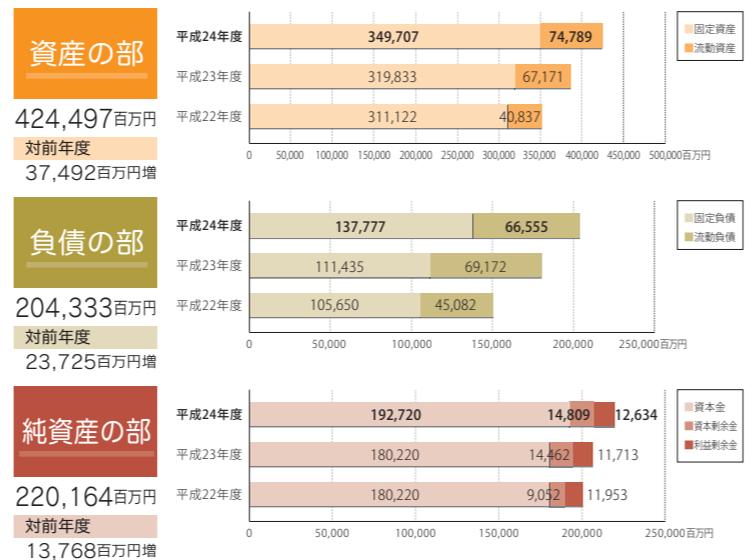
※研究者個人に交付される科学研究費補助金などの直接経費は預り金(貸借対照表の流動負債のその他に計上)として処理され、損益計算書上の費用、収益には含まれません。また、間接経費については研究関連収入として本学の収益となります。

貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

科目	平成24年度 平成25年3月31日現在	平成23年度 平成24年3月31日現在
資産の部		
(固定資産)		
土地	134,561	135,086
建物等	117,834	114,712
機械備品	52,810	38,152
図書・美術品	25,399	25,578
建設仮勘定	17,542	4,960
その他	1,559	1,343
(流動資産)		
現金・預金	50,170	52,945
未収入金	12,725	9,826
(未収学生納付金収入)	167	186)
(未収附属病院収入)	6,470	6,301)
(その未収入金)	6,086	3,339)
有価証券	11,160	4,005
その他	734	394
資産 合計	424,497	387,005
負債の部		
(固定負債)		
資産見返負債	90,411	61,519
借入金	39,917	43,669
その他	7,448	6,246
(流動負債)		
運営費交付金債務	11,922	25,051
寄附金債務等	17,615	16,780
借入金	3,752	3,845
未払金	29,757	20,085
その他	3,507	3,409
負債合計	204,333	180,608
純資産の部		
資本金	192,720	180,220
資本剰余金	14,809	14,462
利益剰余金	12,634	11,713
(前中期目標期間繰越積立金)	5,488	6,797)
(目的積立金)	2,108	1,802)
(積立金)	2,761	642)
(当期末処分利益)	2,275	2,470)
純資産合計	220,164	206,396
負債 純資産 合計	424,497	387,005

貸借対照表は決算日における本学の全ての資産、負債及び純資産を記載することによりその財政状態を明らかにします。



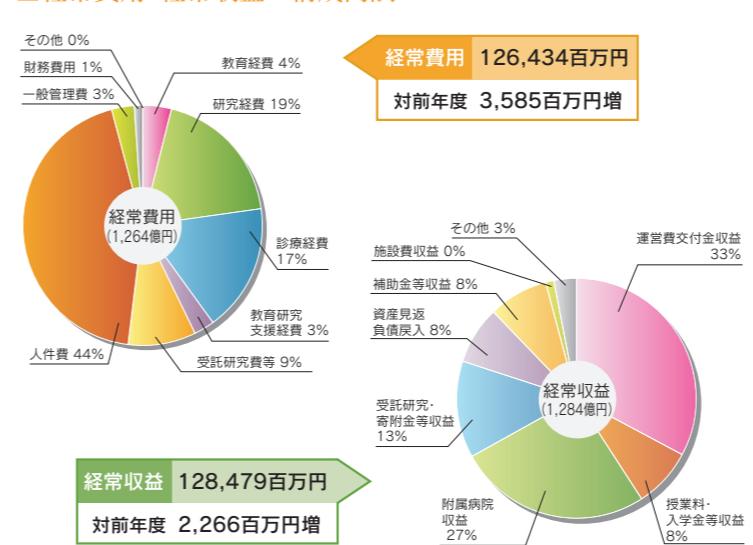
損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	平成24年度 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成23年度 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
経常費用		
教育経費	4,942	4,746
研究経費	24,694	20,946
診療経費	22,147	21,782
教育研究支援経費	3,412	2,783
受託研究費等	10,917	12,474
人件費	56,053	55,861
一般管理費	3,289	3,174
財務費用	954	1,065
その他	22	14
経常費用 合計	126,434	122,849
臨時損失	7,610	7,196
当期総利益	2,275	2,470
経常収益		
運営費交付金収益	42,603	44,668
授業料・入学金等収益	10,911	11,300
附属病院収益	34,236	32,742
受託研究・寄附金等収益	16,298	17,984
資産見返負債戻入	9,750	7,959
補助金等収益	10,079	7,025
施設費収益	271	459
その他	4,328	4,074
経常収益 合計	128,479	126,213
臨時利益	7,718	6,143
目的積立金取崩額	122	160

損益計算書は事業年度内に本学が実施した事業等により発生した全ての費用と収益を記載することにより、その運営状況を明らかにします。

経常費用・経常収益の構成内訳



国立大学法人等業務実施コスト計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	平成24年度 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成23年度 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
I 業務費用	68,119	63,652
損益計算書上の費用 業務費 一般管理費 等 (控除) 自己収入等 授業料収益 附属病院収益 受託研究等収益 等		
II 損益外減価償却等相当額	6,197	6,882
III 引当外賞与増加見積額	▲213	33
IV 引当外退職給付増加見積額	▲1,804	▲2,259
V 機会費用	1,675	2,391
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用 政府出資の機会費用 等		
VI (控除) 国庫納付額	—	—
VII 国立大学法人等業務実施コスト	73,974	70,700

自己収入等を控除することにより損益計算書における国民負担額を示します

損益計算書に含まれていない国民負担の増加額を示します

国等の資産を利用する際に民間と比べて優遇されたコスト(国の逸失利益)を示します

業務実施コスト計算書では国立大学法人を運営するにあたっての国民負担額を示します。VIIに示された金額が国民の皆様の本学に対する負担額を表します。

利益の処分に関する書類 (案)

(単位: 百万円)

	平成24年度	平成23年度
I 当期末処分利益		
当期総利益	2,275	2,470
II 利益処分額		
積立金	2,275	2,118
目的積立金	—	352

利益の処分に関する書類は、当期末処分利益の処分の内容を明らかにするものです。

